

主日礼拝

1部AM.08:40 司会：平岡謙

2部AM.10:40 司会：野間満 (受付：青年部)

2018.03.25

賛美	一	同
信仰告白 主の祈り	一	同
聖書箇所 出エジプト12:1~11	司	会者
説教	「過越しの祭り・小羊イエス」	1部	金エシュルン先生
		2部	金エシュルン先生
献金祈禱 ①鮎川博子 ②田中勇	代	表者
献金賛美	一	同
報告	司	会者
歓迎	新	来者
祝福の祈り	説	教者
賛美	一	同
祝禱	説	教者

今週の奉仕者・司会		礼拝奉仕	
03/28	水曜礼拝 野口千代次	献金祈禱	小川孝子
03/29	金曜礼拝 野口千代次	献金祈禱	井上拓枝
04/01	主日1部礼拝 柿添清一	感謝地区	
04/01	主日2部礼拝 田中勇		

今週の御言葉

	早	天		家庭礼拝
03月25日 (日)	黙示録	08	/	出エジプト 12:01~11
03月26日 (月)	黙示録	09	/	黙示録 09:01~06
03月27日 (火)	黙示録	10	/	黙示録 10:05~07
03月28日 (水)	黙示録	11	/	黙示録 11:03~06
03月29日 (木)	黙示録	12	/	黙示録 12:10~11
03月30日 (金)	黙示録	13	/	黙示録 13:12~18
03月31日 (土)	黙示録	14	/	黙示録 14:03~05

「愛する者たち。霊だからといって、みな信じてはいけません。それらの霊が神からのものかどうかを、ためしなさい。」(本文)霊は人格です。神の霊は十字架で死ぬほど私たちを愛し、生かそうとしておられる御霊です。「あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししのように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。」(第Iペテロ5:8)御霊の思いか、悪しき者の思いか、霊を見分けることが大切です。

1. 悪霊は、神さまから切られた霊です。

神さまは、きよい義なる神さまです。悪霊は神から離れたので、汚れた不義をもっています。真実な神さまは、2000年過ぎてもイスラエルに対して、いつも約束を守っておられます。反対に悪魔に支配された北朝鮮は、嘘で約束を守りません。イエスさまは御座を捨てて、この地上で人間となられ、全人類の罪を背負って十字架で死ぬほど、謙遜なイエスキリストです。忠実な神さまとは反対に悪霊は、偶像崇拜する姦淫の霊です。本物を見続ければ、偽物を見分けることができます。100ドルを見分ける鑑別師は、本物を1日中見続けるので、偽物をすぐ見分けることができます。私たちも真実な唯一なる神さま、イエスさまをいつも仰ぎ見ることが大切です。

2. 救われたクリスチャンの内に力ある神さまがおられます。

イエスキリストが、全人類の罪のために十字架にかかり、よみにくだって三日目によみがえられたことを心から信じる私たちに聖霊さまが与えられ、聖霊さまが弱い私たちを助けてくださいます。「神の子が現われたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです。」(第Iヨハネ3:8)イエスさまの十字架が悪しき者の思いを断ち切ります。イエスさまの十字架を通ると、「私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。」(ガラテヤ2:20)これが、イエスキリストの十字架です。イエスさまの十字架は、「私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。」(イザヤ53:5)イエスさまの十字架を通ると、罪責感赦しに、病気の思いは癒しにのろい意識はアブラハムの祝福に、死の思いは永遠の命の思いに変わります。御霊の思いは、イエスさまの人格を求める私たちの口、目、表情、手足に現れます。イエスさまだけ求めている時は、悪しき者に打ち勝つことができます。

3. 「目をさましていなさい。」(マルコ13:35、37)、油断せず祈ることが大切です。

霊は思いです。思いが感情となり、意思となって御霊の思いと反対の方へいってしまうことがあります。「力の限り、見張って、あなたの心を見守れ。いのちの泉はこれからわく。」(箴言4:23)「悪魔が、ほえたけるししのように、食い尽くすべきものを捜し求め」ているので常に霊、思いを分別しなければなりません。「イスカリオテと呼ばれるユダに、サタンがはいった。」(ルカ22:3)ので十二弟子のユダはイエスさまを裏切る者となりました。悪い思いが入る時イエスキリストによつてすぐ追い出すことが大切です。「肉に従う者は肉的なことをもっぱら考えますが、御霊に従う者は御霊に属することをひたすら考えます。」(ローマ8:5)イエスさまにいつも従いイエスさまのきよさを求めると汚れた思い・物をすぐ拒否し、イエスさまのあわれを求めると残酷な思いをすぐ見出し、自分の罪を主に言い表し、悔い改めます。イエスさまの謙遜を求め、聖書に書いてある御言葉を祈り続けると聖霊さまは「御霊による思いは、いのちと平安」(ローマ8:6)を与えてくださいます。